

テリー・サバラスの 犯罪病棟 (1977)

BEYOND REASON

メディア 映画

ジャンル 犯罪

製作国 アメリカ

時間 89分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

犯罪者ばかりを集めた精神病棟の担当医である教授は、院内の規則に反したことでも治療に有効と思えば進んで取り入れてゆく。そのため患者たちの信頼は厚いが、院内では問題の種だった。治療に力を入れる彼は、幻聴や幻覚に悩まされるようになり、次第に常軌を逸してゆく……。

T・サバラスが主演のみならず監督、脚本も担当した作品だが、どうみても屈強で悪人風のサバラス自身がミス・キャストだ。T・サバラスが主人公を演じているだけに、神経を病んだと見せかけてなにか企んでいるのだろう、と誰もが思うに違いないのだが本当におかしくなっているだけで拍子抜けしてしまう。劇中で度々見せる不敵な笑みはいったい何だったのか？ 患者たちにグループ療法を施す場面はサバラスの持ち味である胡散臭さに満ち溢れていて、「ザ・ブルード／怒りのメタファー」でO・リードが演じた精神科医といい勝負である。

【クレジット】

監督	テリー・サヴァラス	Telly Savalas
製作	ハワード・W・コッチ	Howard W. Koch
製作総指揮	ヴァルージャ・アソイアン	Varoujan Assoian
	アーサー・M・サルキシアン	Arthur M. Sarkissian
脚本	テリー・サヴァラス	Telly Savalas
撮影	ジョン・A・アロンゾ	John A. Alonzo
音楽	ロバート・ランドレス	Robert Randles
出演	テリー・サヴァラス	Telly Savalas
	ローラ・ジョンソン	Laura Johnson
	ダイアナ・マルドア	Diana Muldaur
	マーヴィン・レアード	Marvin Laird
	プリシラ・バーンズ	Priscilla Barnes
	ウォルター・ブルック	Walter Brooke
	バーニー・フィリップス	Barney Phillips
	ダグラス・ダークソン	Douglas Dirkson
	トニー・バートン	Tony Burton